

## ■ 対象機種

- NP-45MD9WP/45MD9W/45MS9W (ドア面材型)

### 【注意】

- ・ ドアフル面材タイプ (NP-45KD9AP/KD9A/KD9W, 45KD9W) は対応していません。
- ・ ディープタイプ・ドア面材型専用ドア面材 (専用別売品) には対応していません。
- ・ ディープタイプ (NP-45MD9WP/MD9W) は、ボデー B 用の面材も同梱部品で調整する必要があります。

詳しい動画は  
こちらから

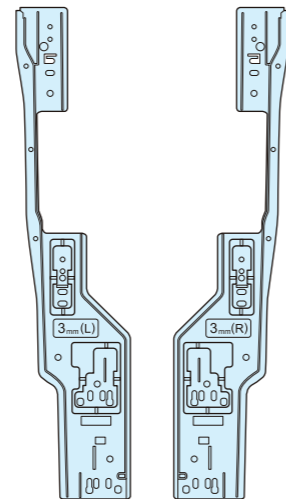


## ■ 部品概要・使用目的

フラットスペーサー (L)(R) 各1個

操作部の前面表示部と面材表面をよりフラットに仕上げるための、面材タイプ用同梱部品です。

フラットスペーサー (L)(R) を使用し、面材の厚みに応じて取り付け方法が異なります。



イラストは45MD9W用

## ■ 作業手順

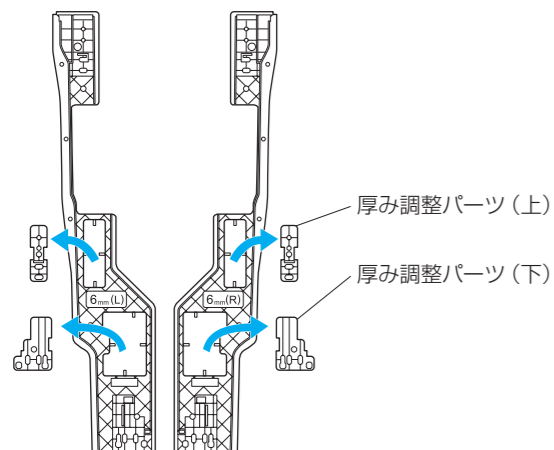
フラットスペーサーの取り付け方法は面材の厚みにより異なります。また、ディープタイプとミドルタイプでは部品の形状が異なります。

### 【注意】

面材の厚みにより、前面表示部と面材との段差が最大 2.5mm 生じる場合があります。

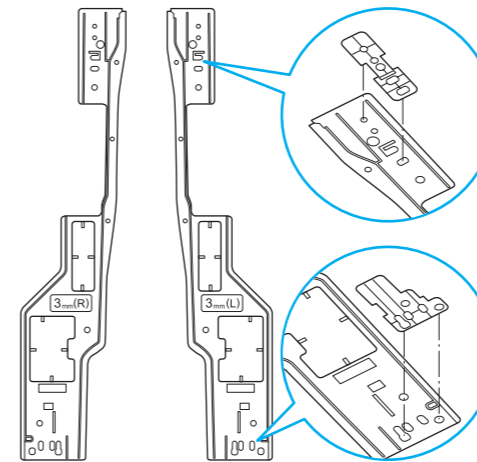
## 1 面材の厚みが 15.5mm 以下の場合

【図 1】



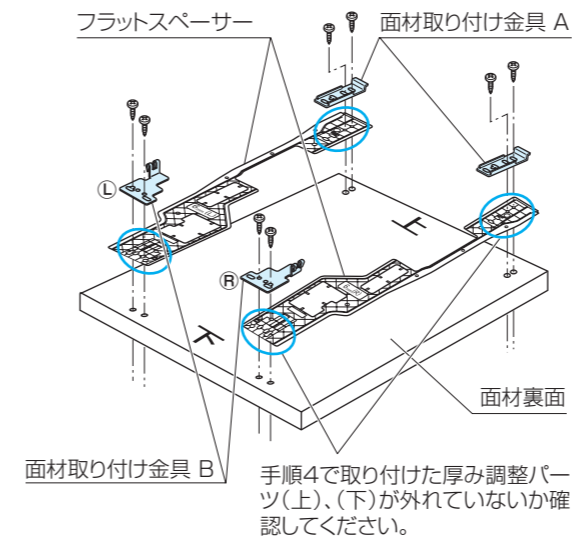
- (1) フラットスペーサー (L)、(R) の「6mm」の刻印がある面 (リップのある面) を表にします。
- (2) 左右とも厚み調整パーツ (上)、(下) を取り外します。  
……………【図 1】

【図 2】



- (3) フラットスペーサーを裏返し、「3mm」の刻印がある面 (リップの無い面) を表にします。
- (4) 手順2で取り外した厚み調整パーツ (上)、(下) の凸部が、左右のフラットスペーサーの凹部にかみ合うようにはめ込みます。  
……………【図 2】

【図 3】

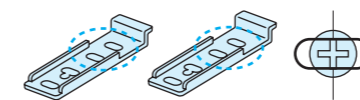


- (5) フラットスペーサーを「6mm」の刻印がある面 (リップのある面) に戻し、面材のネジ穴に位置を合わせます。
- (6) 面材取り付け金具 A、B を重ねてネジで固定します。  
……………【図 3】【図 4】【図 5】

※ 締付ネジは 17mm (8 本) を使用してください。

### 面材取付金具 A

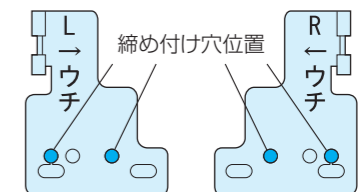
【図 4】



2 か所の長穴の中心で締め付けてください。

### 面材取付金具 B

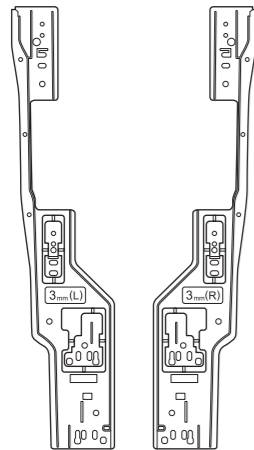
【図 5】



- ・ 刻印の矢印を内側に向けて配置します。
  - ・ 図の 2 か所の穴で左右それぞれ締め付けてください。
- ※ イラストは 45MD9W 用。45MS9W は形状が異なります。

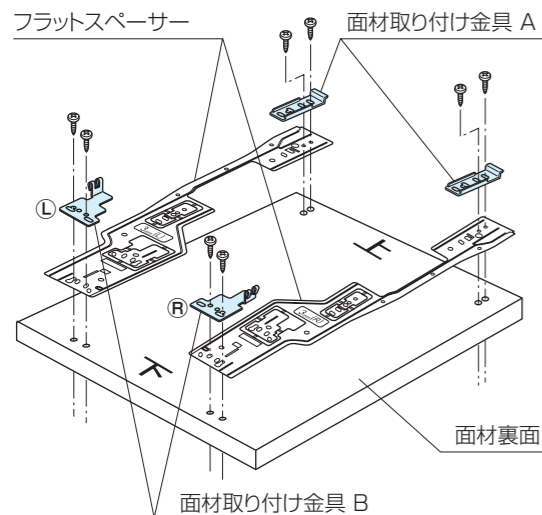
## 2 面材の厚みが 15.5mm より大きく 18.5mm 以下の場合

【図 6】



(1) フラットスペーサーの「3mm」の刻印がある面（リップの無い面）を表にして、面材のネジ穴に位置を合わせます。……………【図 6】

【図 7】



(2) 面材取り付け金具 A、B を重ねてネジで固定します。……………【図 7】

※ 締付ネジは 17mm (8 本) を使用してください。

**【参考】**

面材取り付け金具 A、B の固定については P.02 を参照してください。

## 3 面材の厚みが 18.5mm より大きい場合

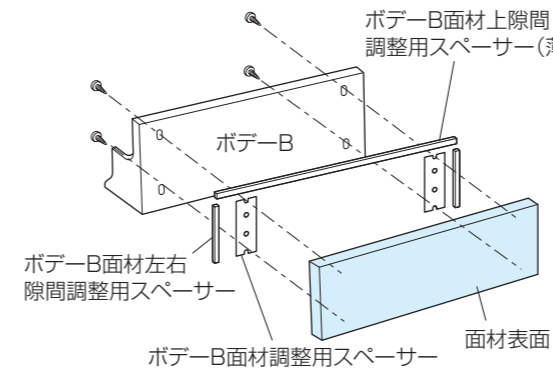
フラットスペーサーは使用しません。ドア面材はそのまま本体に取り付けてください。

**【注意】**

厚み 18mm 以下のドア面材の場合は、フラットスペーサーを使用せずに、ドア面材取り付け用の 17mm のネジを使用してドア面材取付金具を取り付けると、ネジの先端がドア面材を突き抜ける恐れがあります。

## 4 ボデー B 用面材の厚み調整方法 (NP-45MD9W の場合のみ)

【図 8】

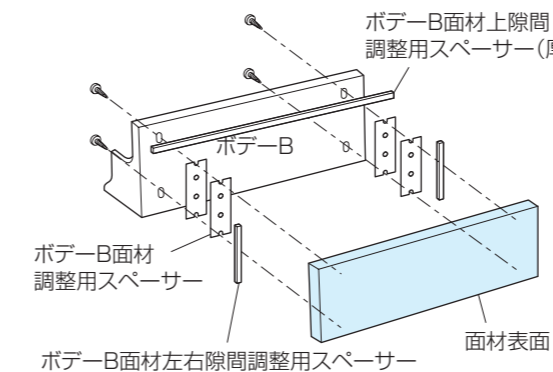


厚みが 15.5 ~ 18.5mm 以下の場合 ……………【図 8】

(1) ボデー B 面材隙間調整用スペーサーは、上に 6×3×432 (薄) を使用し、左右に 6×6×133 をそれぞれ面材の裏側に貼り付けます。ボデー B 面材調整用スペーサーは左右各 1 個を、面材の下穴位置に合わせます。

(2) ボデー B の長穴の上端にドア面材の締め付け穴を合わせ、ネジ (17 mm) 4 本を使用して、ボデー B にドア面材を取り付けます。

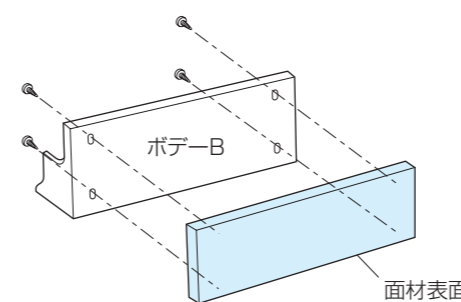
【図 9】



厚みが 15.5mm 以下の場合 ……………【図 9】

(1) ボデー B 面材隙間調整用スペーサーは、上に 6×6×432 (厚) を使用し、左右に 6×6×133 をそれぞれ面材の裏側に貼り付けます。ボデー B 面材調整用スペーサーは左右各 2 個をそろえ、面材の下穴位置に合わせ、上記 (2) の要領でボデー B にドア面材を取り付けます。

【図 10】



厚みが 18.5mm 以上の場合 ……………【図 10】

(1) 調整スペーサー類は使用せずに、ドア面材をそのままボデー B に取り付けます。

仕様・デザイン等は今後変更になる場合もあります。